

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
大事業	501	地域振興事務事業				
中事業	01	地域振興事務事業（丸岡）				

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管部局	丸岡支所
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		地域振興課
総合戦略	政策パッケージ	1	移住・定住の促進		
	施策	1-1	シティセールスの強化		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	地方自治法			
根拠例規	有	坂井市寄附による市民参画条例			
関連計画・マニュアル	無				

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	丸岡支所所管区域内に関すること、掌握する事務について、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の協働のまちづくりを推進することを目的とする。
実施方法等	協働のまちづくり事業を推進するために各実行委員会、振興会等に補助を行う。また、手作り鎧兜の修繕等を実施し、古城の町の特色を生かしたイベント等に活用する。 丸岡まつり振興会事業補助金 古城まつり事業補助金 支所所管区域体育祭等事業費補助金

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	9,397	8,215	9,243
	人件費	12,627	12,422	14,121
	総事業費	22,024	20,637	23,364
人員	正職員	1.82 人	1.58 人	1.65 人
	臨時職員	0.16 人	0.58 人	1.00 人
	人員計	1.98 人	2.16 人	2.65 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源	1,500		
	一般財源	20,524	20,637	23,364

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	古城まつり参加及び人数	人	目標	2,000	2,000	1,500	1,500
			実績	3,000	2,800	2,400	1,800
			達成率(%)	150.00	140.00	160.00	120.00
成果	指標の説明 実行委員会から当日参加者の総人数（観覧者は含まず）						
指標	古城まつり参加及び人数協賛金の全体事業費に対する割合	%	目標	40.0	40.0	40.0	40.0
			実績	35.0	45.0	45.0	47.0
			達成率(%)	87.50	112.50	112.50	117.50
成果	指標の説明 平成28年度の実績値が低下した理由は、市制10周年記念の補助金増額があったため						
指標	丸岡スポーツレクリエーション祭の参加人数	人	目標	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績	2,418	1,796	1,753	1,205
			達成率(%)	241.80	179.60	175.30	120.50
成果	指標の説明 競技参加者520人、チャレンジコーナー等1,898人						
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標の説明						
指標に基づく評価	平成25年度より、事務局の移行や公募による人選といった実行委員会の見直しをはかることで、まつりに携わる人々が増え、古城まつりを地域住民とともに協働で実施することができた。スポーツレクリエーション祭でも初心者気軽にスポーツに親しむことができるよう、実施内容を工夫し参加者の増を図った。両事業とも、地域間、個人間といった、横の連携が図られた。						

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	まつりに参加する人々は増えているが、若年層への浸透が低い。古城にふさわしい祭の在り方を踏襲しつつ、若年者層を取り込んで、協働のまちづくりを担う新しい人材の発掘や事業への参加など工夫が求められる。	
これまでの見直しや改善等の実績	平成25年度より古城まつりの運営見直しを図るため、実行委員会の見直しなど、市民の声を祭りに反映させるよう努めた。また実行委員会での審議をより深めていくために、古城まつりもりあげ隊を組織し、もりあげ隊のメンバーが実行委員に加わることで、市民のアイデアを祭りの企画に盛り込むことができ、市民参加のすそ野が広がった。また、スポレク祭も実施内容を毎年工夫し、参加者増となっている。	

6. 今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		改善（見直し）
目標年度	平成30年度		目標年度	平成34年度	
方向性の説明	超高齢化問題や若年者層の人口流出問題など、地域を取り巻く環境の変化の中で、丸岡城という地域の宝を活かしながら、地域に住む人々が誇りに思い、市のイメージアップに貢献できるよう、発信力の高いまつりへ見直しを図っていく。また、若年者層を取り込んでいけるよう、事業内容の工夫を図り、新しい人材の発掘を行っていく。				

平成28年度 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	03 社会福祉施設費
大事業	001	社会福祉施設管理運営事業				
中事業	06	丸岡総合福祉保健施設管理運営事業				

1. 事業の位置付け

総合計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	所管部局	丸岡支所
	基本計画	6-1	地域福祉の充実		地域振興課
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備		
	施策	5-4	公共施設の効率的な維持管理		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	指定管理事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		坂井市丸岡総合福祉保健センター条例、同条例施行規則		
関連計画・マニュアル	無				

2. 事業の目的・概要

目的・趣旨	総合的な地域福祉の拠点である丸岡総合福祉保健施設の安全で適正かつ効果的、効率的な管理を行う。
実手法手段	丸岡総合福祉保健施設の管理運営について、株式会社ユーサイキアを指定管理者として管理運営を実施する。

3. 事業のコスト

(単位：千円)

		平成28年度	平成27年度	平成26年度
コスト	事業費	81,791	59,028	61,162
	人件費	4,766	9,242	7,028
	総事業費	86,557	68,270	68,190
人員	正職員	0.71 人	1.30 人	1.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.71 人	1.30 人	1.00 人
財源内訳	国県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	86,557	68,270	68,190

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度
指標	顧客満足度	%	目標	60.0	80.0	74.0	70.0
			実績	66.8	81.2	79.6	32.9
			達成率(%)	111.38	101.50	107.57	47.00
指標の説明							
指標	利用人数	人	目標	290,000	290,000	290,000	290,000
			実績	238,226	253,155	262,520	261,760
			達成率(%)	82.15	87.29	90.52	90.26
指標の説明							
指標	利用料収入	千円	目標	106,809	105,000	114,440	113,330
			実績	88,262	93,449	94,786	97,780
			達成率(%)	82.64	89.00	82.83	86.28
指標の説明							
指標			目標				
			実績				
			達成率(%)	0.00	0.00	0.00	0.00
指標の説明							
指標に基づく評価		平成28年度より指定管理者が変更となったため、顧客満足度が低くなっているが、前回の指定管理者変更時（平成25年度）と比べ、落差は低い。また、利用人数、収入とも低くなっているが、一人あたりの単価は前指定者と変わらないことから、一人あたりの顧客単価が増となるよう努力していることが伺える。					

5. 事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題	
	平成24年度の29万人をピークに、利用人数が減少している。また、開館以来17年が経過し老朽化が進んでいることや利用者の高齢化など施設の利用者層に偏りが見られることから、大規模な改修工事も視野に入れながら、利用者増につながる管理運営を図っていく必要がある。	
これまでの見直しや改善等の実績	温泉棟の管理運営だけではなく、福祉保健棟での指定管理者の利用拡大などを行った。しかし、初年度ということもあり、利用人数の大幅な増加にはつながっていない。	

6. 今後の方向性

目標年度	短期的な方向性	継続	中長期的な方向性		改善（見直し）
	平成30年度		目標年度	平成31年度	
方向性の説明	施設の老朽化が進んでいるため、平成31年度をめぐりに大規模改修を行う必要がある。また、効果的、効率的な公共施設の管理運営を行っていくため、利用の拡大につながるような使用の緩和等、関係者と協議を行いながら、施設の方向性について図っていく。				